

平成 28 年度の終わりに（修了式）

校 長

早いもので平成 28 年度もおわりとなります。明日から春休みとなりますがこの 1 年間の振り返り少し考えてみる必要があります。

その前に、6 年前の 3 月 11 日のことを皆さんは覚えていますか？そうですね「東日本大震災が起こった日です。今年は土曜日で学校はお休みでしたから、一緒に黙祷など哀悼の意を示すようなことは出来ませんでした。今もなお行方不明の方や被災により不自由な生活を余儀なくされている方々が多くいることは、皆さんも理解していることと思います。もし、自分で何か出来ることがあったらと考えてみてください、思うだけでも大事なことだと思います。また、学校で行う防災訓練に対しても取り組む姿勢を考え直してみてください。

さて、昨年 4 月から始まったこの 1 年間は皆さんにとって、どんな日々でしたか？どのような意味を持った 1 年間であったかを振り返ってみてください。そして 4 月からの新たな生活に役立ててもらいたいものです、そのための春休みだということを忘れないようにしてくださいね。4 月 6 日には 358 名の新入生が入学してきます、ここにいる 1 年生の皆さんの 1 年前の姿ですね、あの時のフレッシュな気持ちを思い出してみてくださいね。2 年生はどうですか？これから自分の進路に向かってとても大事な時期となりますね、心構えや準備は出来ていますか？

今月 2 日に巣立っていった卒業生には、こういう話をしました。これからは「何になりたいのかではなく、何をやりたいのか」を考えてくださいということをお話しました。ただあの大学に入りたい、あの会社に入りたいではなく、そこで何を学びたいとか何をしたいかという気持ちや目標があることが大事だということです。

高校生の皆さんでもこの国の中で、あるいは日本を取り巻く世界で色々なことが、とても速いスピードで起こっている事はなんとなく肌で感じているでしょう。高校生である皆さんもこの時代の一人であることは明確な事実です。どうか自分の意志をしっかり持った人となってください。

最後にいつものとおり「校訓」です

「イクヒ生よ、賢くあれ イクヒ生よ、強くあれ イクヒ生よ、正くあれ」

充実した春休みを過ごすよう希望します。

以上